

議事要旨 公開用

1. 地域研究委員会・地球惑星科学委員会合同地理教育分科会

地誌・国際理解教育小委員会（第24期・第5回）

2. 日時 2019年12月27日（金）

3. 会場 日本学術会議5-D会議室 13:00～14:00

4. 出席者 岡橋秀典、岡本耕平、氷見山幸夫、宮町良広、松原宏、山川充夫、由井義通

5. 議事概要

1) 前回議事録の確認

前回(2019年6月30日)議事録が確認の上承認された。

2) 「地理総合」における国際理解と国際協力についての意見交換

・岡本委員から、日本地理学会秋季大会における地理総合公開講習会『国際理解と国際協力』の指導を考える(2019年9月22日開催)の発表内容についてメモをもとに紹介がなされ、検討課題と解決の方向が提起された。

・以上をふまえ、各委員からの質疑と応答が行われた。要点は以下の通り。

・地理総合では、評価の問題、すなわち高校の定期試験、大学入試における試験への対応の問題が残されていることが判明した。これに関してイギリスなどでの対応事例が紹介され、今後の課題がより明確化した。

・上記講習会で講演された浅川委員からは、生活文化にしばっている理由などについて回答を得た。

・地理総合にみられる、思考力重視のキーコンピテンシーは最近見直されており、OECDのEducation2030などで行われていることが明らかとなった。

3) 提言についての意見交換

提言については十分な意見交換ができなかったが、委員長を中心に個別に対応することとした。

4) その他

次回以降、本小委員会を学校教育小委員会と合同で開催することが委員長から提案され、今後検討を進めることとした。